

第13回 寸又峡温泉 和紙のあかり展 審査結果発表



●銀賞「羽花」



●金賞「風にのって」



●小学生部門賞
「パンプキンライト」



●中学生部門賞
「生き続ける」



●静岡県観光協会会長賞
「四季折々」



●川根本町商工会会長賞
「吊り橋♡story」



●川根本町まちづくり観光協会会長賞
「夏の思い出」

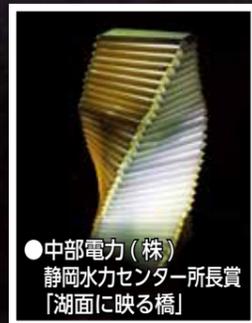
寸又峡の夜を彩る風物詩となった和紙のあかり展。第13回となった今回は全国から91点の応募作品があり、10月15日(月)の点灯式から29日(月)まで地区内で展示されました。

今回紹介した審査員による各部門の入賞作品のほか、期間中の来場者による投票が行われ、「風と吊り橋」「小倉四歌選」「OOGI」の3点が「寸又峡温泉大賞」に選ばれました。

なお、入賞作品の表彰は12月7日(金)の温泉感謝祭で行われる予定となっています。



●川根お茶街道推進協議会会長賞
「秋と吊り橋」



●中部電力(株)
静岡水力センター所長賞
「湖面に映る橋」



●大井川鐵道社長賞
「つなぐ」

地元企業が魅力を発信

11/6

川根高校で合同企業説明会を開催

川根高校の1・2年生を対象とした合同企業説明会が実施されました。

この説明会は、町内での就職を支援する目的で商工会が主催したもので、様々な業種から9事業所が参加しました。

グループに分かれた生徒たちが、興味のある事業所の説明を受けるといって行われ、それぞれの事業所は業務内容や仕事の魅力などを熱心に伝えていました。

説明を受けた生徒たちは真剣な顔でメモを取りながら、「仕事のやりがい」や「仕事のきびしさ」について質問をしていました。



●仕事の内容について説明を受ける生徒たち

11/6

認知症への理解と関心を

(株)シーテックで認知症についての研修を実施

中部電力グループの株式会社シーテックが、大井川支店(千頭)において「認知症サポーター養成講座」を開催しました。

普段から電気工事などで高齢者と接する機会の多い職員の皆さんは、地域包括支援センターの説明やDVDにより、認知症の仕組みや具体的な支援方法について学びました。

参加者からは「認知症の方と話す機会があるので大変参考になりました」「認知症に効く薬はあるのですか」といった意見や質問が聞かれました。



●今後も町内の事業所等での出張講座を実施する予定です

お互いに寄り添えるように

11/10

川根高校で認知症の理解を深めるつどいを開催しました

県立川根高等学校において、映画「ケアニン」の上映会が行われました。

この映画は、新人介護福祉士が認知症高齢者とかかわりながら、介護や自分の両親のことなどを見つめ直し成長していくストーリーで、町の高齢者と高校生82人が観賞しました。

映画鑑賞のあと行われたグループワークに参加した高校生は「年老いていくことは大変。お年寄りの気持ちに寄り添ってみんなでいい町にしていきたい」と感想を語りました。



●グループワークでは様々な意見が交わされました